

# 今と昔が調和するまち 北方



町の花 スイセン

図書館



生涯学習センターきらり



旧啓文社

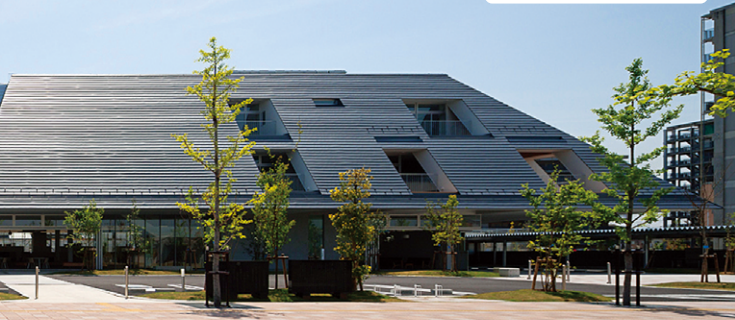


明治15年岐阜の泉町に法令出版の会社を設立、「啓文社」と命名され、加除式出版のさきかけであった。社屋は大正時代の建築様式として貴重なものである。

サンブリッジ北方(円形歩道橋)



丸い形が特徴的な歩道橋。平成3年に交通量の増加から建設された。



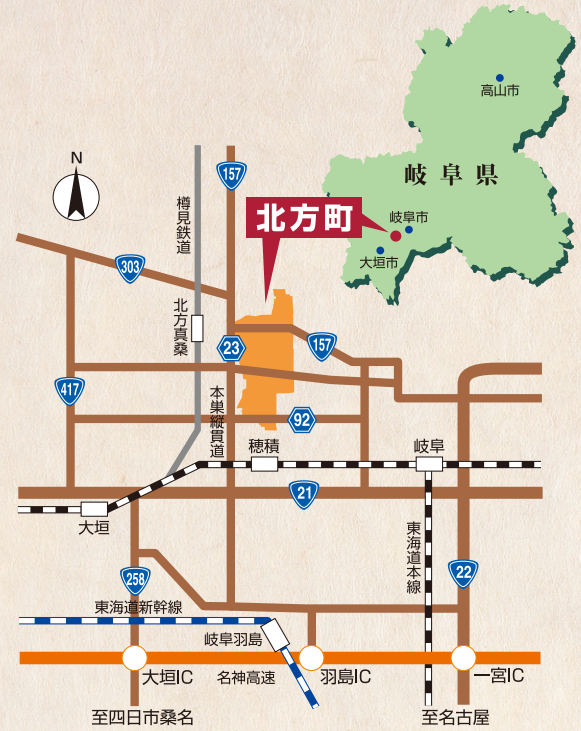
# KITAGATA TOWN GUIDE



# 北方町

今と昔が調和するまち！

## 交通ガイド



### ●車を利用する場合

岐阜市内からは国道157号線を西へ走り、約20分。名古屋方面からは国道22号から岐南ICを西へ。国道21号と県道23号線を利用して約80分。

### ●バスを利用する場合

バスは岐阜バス岐阜駅から北方河渡線に乗って北方バスターミナル方面約30分。

観光に関するお問い合わせは

## 北方町役場 総務課

〒501-0492 岐阜県本巣郡北方町長谷川1丁目1番地  
 TEL 058-323-1111  
 E-mail : soumu@town.gifu-kitagata.lg.jp  
 URL <http://www.town.kitagata.gifu.jp>



## 観光案内

# 心地よさを探そう。



清流平和公園

北方円鏡寺公園



町の鳥 カワセミ



北方中央公園



100年記念河川公園



平成公園



タベが池自然公園



北方町庁舎





### 1 円鏡寺 楼門

国指定重要文化財。弘仁年間に弘法大師空海が開創。円鏡寺の楼門は明治神宮南楼門のモデルになったと言われる。この楼門は永仁四年(1296年)の建立で、その堂々たる姿はまさに北方のシンボル。織田・豊臣・徳川も篤く信仰を寄せ、その繁栄ぶりは今に残る数々の文化財からしのばれ、その名品の数から美濃の正倉院とも呼ばれている。



町の木・モチノキ



### 2 冠木門

時の太鼓とともに、戸田光賢が將軍綱吉から許された。江戸時代の町は入り口に門を建て、門番が不審な者を通さないようにして夜の一定の時間から朝の決められた時間まで閉めていた。門の格式を高くして「冠木門」にした。



### 3 北方城跡

安東守就の居城だった北方城は、天正十年(1582)内通の疑いをかけられ北方を追われた安東氏が、織田信長の死によって戻ってきた。ところが領主となっていた稲葉一鉄が激怒し起こった「北方合戦」により落城した。



### 5 美濃派俳諧水上道場跡

西運寺の境内には第一世の芭蕉から第二十五世まで歴代の宗匠の句碑も並んでいる。北方出身の仙石廬元坊は蕉門十哲の一人・各務支考の弟子であり、美濃派の第三世となったことから、北方が美濃派俳諧の拠点の一つとなった。



### 6 半鐘

高屋、誓増院の半鐘が最古のもの。口径36cm、高さ52cm。「元禄九丙子年(1696)8月7日、施主 柱本屋代金右衛門」の銘がある。元禄期の工芸品として興味深いと言われている。



### 7 大井神社

大井神社は永延二年に円鏡寺の良祐上人が諸堂を整えた折り、鬼門に当たる方向に「牛頭天王」を祀ったのが発祥といわれている。また、毎年5月に行われる北方まつりは大井神社の春の祭礼。



### 8 時の太鼓

江戸時代、この時を告げる太鼓は大名にしか許されず、特に打ち上げの打方は御三家にしか許されない貴重なものであった。以来明治維新まで、北方村に太鼓の音で時を告げて、住民の生活の目安となった。なお、現在は時の記念日に古式に則り打っている。

### 1 円鏡寺 木造金剛力士像

国指定重要文化財。鎌倉初期の彫刻で、楼門に安置されて伽藍を守護している。口をあけているのが阿形で金剛像、閉じているのが吽形で力士像と呼ばれる。寺伝では慶派の作と言われている。

### 1 円鏡寺 クログナモチの木

樹齢推定二百年余、樹高9m。庭木風に手入れされ、10mを越える広がりをもつ枝ぶり、町内で最も大きな木である。別名「夫婦相合のモチ」謂れば幹の形からきている。村の若者の悲恋物語が伝えられる。



### 4 安東伊賀守守就戦死の地

戦国時代、安東伊賀守守就は西美濃三人衆と呼ばれた武将のうちの一人で、北方合戦で敗れ、戦死したと伝わる地。織田家を追放されていた守就は信長の死後、旧領地を取り戻そうと稲葉一鉄から北方城を奪い取り、五百余人の手勢で防戦したが、猛火の中で北方城は落城。力尽きた守就らは一族・旧臣ごとくここで戦死した。

## 北方町案内図



タベガ池の伝説  
昔この地一帯が深い沼地だったころ、田植えを迎えた一人の作男が嫌だなぁ、股まで浸かっちゃった。この田植えは嫌だなぁ、股まで浸かっちゃった。池にでたら疲れることこの上ない。いっしょに浸かっちゃった。なんとなんとやってくる男は、いっしょに浸かっちゃった。なんとなんとやってくる男は、いっしょに浸かっちゃった。なんとなんとやってくる男は、いっしょに浸かっちゃった。

### ● かいこまつり (3月第2日曜日)

大正時代に養蚕が盛んだった頃に始まった、蚕を飼養するお祭りである。縁起物の猩猩を乗せた山車が、豊作・商売繁盛・家内安全を願って町内を練り歩き、餅まきが盛大に行われる。



### ● 北方まつり (5月2・3日)

大井神社の春の祭礼。約千年の歴史を誇るこの祭りは、北方を守る神様に町民の安全と健康を願い、各町内から十数台のみこしが出る勇ましい祭りである。夕方には商店街通りを大井神社に向けて練り歩く。



### ● 千日詣り(8月10日) ● お十七夜(8月17日)

この日に詣れば、千日間お詣りしたのと同じご利益があるという円鏡寺に伝わる千日詣りと、観音様の命日前夜にあたる、お十七夜は、昔ながらの風情が味わえる北方の夏の風物詩。8月10日は商店街通りが歩行者天国に、17日は円鏡寺公園で盆踊りが行われる。



### ● ふれあいまつり(11月)

北方の町の魅力を集結して行われる「未来タウン北方ふれあいまつり」は地域の人々との交流の場。特産品の販売やバザー、楽しいショーなどが開催され、大変な賑わいを見せる。



### ● 円鏡寺公園 門前市 (毎月21日)

弘法大師の月命日である毎月21日には円鏡寺公園にて市が開かれる。ここでは地元でとれた新鮮な野菜や町の特産品などが売られており、町民はもちろん、他市町村からもたくさんの人が訪れる。

